

フォーラムエイトの インフラデジタルデータベースシステム

インフラ分野の維持管理や災害対策、国土強靱化を推進！

GNSS、航空レーザーなどにより大量に収集された情報を、クラウド上で収集・分析。設計・施工・維持管理まで幅広い領域で活用可能な、DX時代に必須のデータベースシステムです。

UC-win/Roadの3DVRプラットフォームと連携することでインフラ分野の課題解決に活用できます。



◆インフラデジタルデータベースを活用した維持管理システム（橋梁編）

既存のシステムに加え、東北大学名誉教授・川添氏が代表を務める名誉教授ドットコム株式会社の協力を得て、インフラデジタルDBを用いた維持管理システム（橋梁編）を開発中。AIによる劣化判定プログラムや、多くのデータの基本情報抽出・ラベリングなど、様々な技術と連携しています。

1. 現地点検

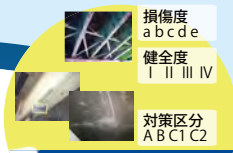
現場にて橋梁点検を実施しながら、損傷個所の写真撮影、損傷状況のコメントを記録



現地点検システム

2. 損傷/健全度判定

損傷写真から損傷度・健全度・対策区分をAIが自動判定



AI損傷度判定支援システム

3. 点検調査作成

橋梁情報の入力、図面の登録を行い、損傷写真を点検調査へ紐づけ



橋梁点検支援システム

4. 補修補強計画

管理対象となる橋梁群の長寿命化計画を行い、補修補強計画の基礎資料を作成



橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム

インフラデジタルデータベースシステム

橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム Ver.4



台帳による橋梁ごとの情報管理・点検結果に基づいた補修工事の内容・概算工費・対応時期、優先順位の検討が可能。現況に則した経済的な修繕計画に活用できる。



▲詳細

橋梁点検支援システム Ver.3



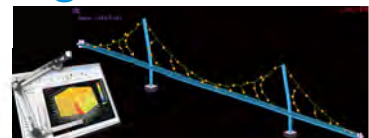
橋梁定期点検業務での近接目視による損傷状況を記録し、各種点検調査と、部材図・損傷図を作成するシステム。結果を記録することで、橋梁単位での損傷情報を一括管理した効率的な道路橋マネジメントをが可能。



▲詳細

耐震設計・維持管理をサポート！

3次元有限要素法解析プログラム
Engineer's STARS Ver.9



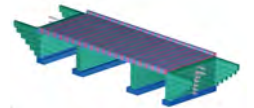
- 実大三次元震動破壊実験施設破壊解析コンテスト（2010）優勝
- 世界最高水準のコンクリート解析理論、前川モデルをサポート、非線形RC平板要素の照査対応（偏差ひずみ第2不変量、正規化累加ひずみエネルギー）
- 既存設計構造物のバックチェックに活用

<解析支援サービス>

弊社技術サポートスタッフ及び開発スタッフが各種モデル作成や解析業務をサポート！

Engineer's STARS

3径間連続PC中空床版5柱式
ロッキング橋脚橋非線形解析
解析支援サービス費：¥661,241



※表示価格はすべて税別です。※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社 フォーラムエイト 東京本社

東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 21F

Tel (代表) 03-6894-1888 (営業窓口) 0120-1888-58

Fax 03-6894-3888 | E-mail f8tokyo@forum8.co.jp

FORUM 8
フォーラムエイト®

www.forum8.co.jp

◆ショールーム：東京・大阪・名古屋 ◆セミナールーム：東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・金沢・岩手・宮崎・沖縄／上海・青島・台北・ハノイ・ヤンゴン